

★通室にあたってのお知らせ★

(1) 持ち物

はばたきファイル、筆箱、防災頭巾（筆箱と防災頭巾は、ふだん教室で使っているものを使います。また、その他に必要な物は、はばたきファイルでお知らせします。）

(2) はばたきファイルについて

①特別支援教室はばたき⇒②在籍学級担任⇒③ご家庭... という順番で、ファイルのやりとりをします。特別支援教室はばたきでは、その日の指導内容や児童の様子などを記録してお渡しします。はばたきタイム（小集団指導）と個別指導が別日の場合は、原則その週の最後の指導日に巡回指導教員から在籍学級担任にはばたきファイルを渡し、次の日にお子さんに渡します。ご家庭からはお家での様子や質問などを記入し、次の指導日にお子さんに持たせてください。

(3) 通室時間について

通室時間は、個々の実態に応じて、最善の指導効果が上がるように考えて設定します。行事等で指導時間を振り替える以外は、原則、年間を通して同じ曜日の同じ時間に通室することになりますが、変更することもあります。

安心して通室できるように抜けた授業内容については、在籍学級担任から配布物を渡したり、授業内容を知らせたりしてもらえるように配慮をお願いしています。

なお、通常の授業に替わって特別支援教室での授業が必要であるために通室するというをご承知おきください。

(4) 在籍校の行事と通室日の対応について

在籍校の行事については、年度当初に各学校の年間行事予定表を確認しています。原則としては、在籍校の学校・学年行事（運動会、学習発表会、展覧会、遠足、校外学習など）への参加が優先となります。水泳指導及び生活科や社会科などにおける地域（学区）見学、各種検診なども同様です。その他、学級で抜けることができない授業などについては、在籍学級担任と相談の上、通室するかどうか検討します。

(5) 退室について

入室時に設定した目標が達成され、特別な指導を要しない状態となった場合は、特別支援教室はばたきの指導は終了し退室となります。退室する場合は、在籍学級担任と巡回指導教員、本人と保護者の同意、校内委員会での判断が必要となります。指導の終了後も、学校として対象児童の経過を観察していきます。退室後に、改めて指導の必要性が出てきた場合は、再入室申請書に記入していただくことで特別支援教室の指導を再開することができます。

☆1学期の予定☆

- ・ 4月22日（月）はばたき指導始まり
- ・ 5月20日（月）～6月14日（金） はばたき面談
- ・ 7月12日（金）はばたき指導終わり
- ・ 7月19日（金）終業式

